

わ く わ く

10月号

本 だ な

1 2 3 年



E 『はつめいだいすき』

ピップ・ジョーンズ／ぶん サラ・オギルヴィー／え

福本友美子／やく BL 出版

イジーは、はつめいが大好きですがしっぱいばかり。けがをしたカラスにあたらしいはねをつくろうとしても、おもすぎてうまくいきません。そこで、いけの中やおふろばでぶひんをさがして、もういちどチャレンジすることにしました。

えほん

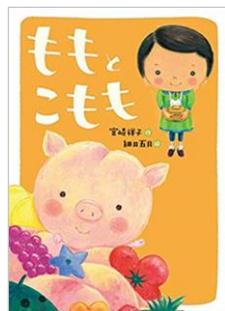
K913 『ももともも』

宮崎祥子／作 細井五月／絵 岩崎書店

ある日、ももちゃんは、まるいバナナやしかくいりんごがあるふしぎなくだものやさんを見つけました。

ももちゃんは、ぶたのすがたをした小さなももを〈こもも〉と名づけて、だれにもないしよでペットにしようときめます。

ものがたり



K913 『こだぬきコロッケ』

ななもりさちこ／作 こばようこ／絵 こぐま社

こだぬきポン吉はばけるのがへたで、いつもしかられています。きょうもしかられたポン吉は、けいこからにげて、まるまってねむりました。すると、ポン吉のせなかをコロッケと見まちがえたはらぺこのオオオカミが、かぶりついてきたのです。

ものがたり

K489 『クルミの森のニホンリス』

福田幸広／写真 ゆうきえつこ／文 小学館

長野にあるクルミの森には、やせいのニホンリスがたくさんくらしています。夏や秋は、食べるものが少なくなる冬にむけて、えいようたっぷりのクルミを地面にうめたり、木のあなにかくしたりします。冬には、赤ちゃんをうむのための巣を作ります。

ちしきのほん



としょかんのまどぐちには、くみたてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200

わ く わ く

10月号

本 だ な

4 5 6 年



物語

K913 『 本屋さんのルビねこ 』

野中柊／作 松本圭以子／絵 理論社

本屋さんのほこりからうまれた、ねずみほどの小さなねこ〈ルビ〉は、店長のモシモさんとくらしはじめます。

ルビは魚屋のトラねこチップスと友だちになり、夜の海へさんぽに行くことにしました。海で流れ星を見たルビは、「毎朝ゆで卵が食べられますように」「よい看板ねこになれるように」と、いろいろな願いごとをします。

物語

K913 『 大坂オナラ草紙 』

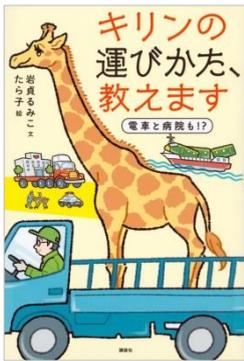
谷口雅美／著 イシヤマアズサ／画 講談社

平太は、古文書の中に引きずりこまれ、目をさますと江戸時代にいました。

仲良くなったお篤ちゃんという少女は、働いている宿でお客さんのふろしきづつみをぬすんだうたがいをかけられます。犯人は平太の描いたそっくりな人相書きのおかげでつかまりますが、オナラをしたとたん平太は現代にもどっていました。



ちしきの本



K680 『 キリンの運びかた、教えます 電車と病院も!?' 』

岩貞るみこ／文 たら子／絵 講談社

岩手で生まれたキリンのリングは、もうすぐ東京の動物園へお嫁に行きます。専用の輸送箱に入れられて、トラックで約530kmを移動するのです。

キリンを安全に運ぶためには、事前の準備が大切です。リングは、引っこしの前に何度も輸送箱に入る練習をしました。移動のとちゅうでにげたり、あばれたりするのをふせぐためです。

図書館のまどぐちには、くみたとると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200